

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

29年8月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	70,992	70,992	197,312	197,312	29,848	138,898	8,324	2.38	2.38	1.42	1.42
19歳以下	1,340	7,143	3,551	19,913	506	2,185	129	2.65	14.12	1.63	9.11
20～24歳	7,069	7,945	19,029	22,360	2,714	11,772	652	2.60	2.93	1.62	1.90
25～29歳	9,895	7,885	28,050	22,176	3,772	17,300	860	2.62	2.09	1.62	1.28
30～34歳	8,543	7,567	24,140	21,191	3,262	15,078	788	2.62	2.32	1.60	1.41
35～39歳	7,078	6,820	19,910	18,937	2,829	13,163	778	2.50	2.41	1.51	1.44
40～44歳	7,991	6,329	21,090	17,429	3,438	15,337	1,025	2.32	1.84	1.38	1.14
45～49歳	7,689	5,965	20,682	16,422	3,538	16,168	1,034	2.17	1.69	1.28	1.02
50～54歳	6,477	5,894	17,506	16,209	3,028	13,882	965	2.14	1.95	1.26	1.17
55～59歳	4,705	5,888	14,113	16,191	2,176	10,947	759	2.16	2.71	1.29	1.48
60～64歳	4,397	5,062	14,446	14,001	2,016	11,454	695	2.18	2.51	1.26	1.22
65歳以上	5,808	4,494	14,795	12,483	2,569	11,612	639	2.26	1.75	1.27	1.08

年齢計	70,992	70,992	197,312	197,312	29,848	138,898	8,324	2.38	2.38	1.42	1.42
24歳以下	8,409	15,088	22,580	42,273	3,220	13,957	781	2.61	4.69	1.62	3.03
25～34歳	18,438	15,452	52,190	43,367	7,034	32,378	1,648	2.62	2.20	1.61	1.34
35～44歳	15,069	13,149	41,000	36,366	6,267	28,500	1,803	2.40	2.10	1.44	1.28
45～54歳	14,166	11,859	38,188	32,631	6,566	30,050	1,999	2.16	1.81	1.27	1.09
55歳以上	14,910	15,444	43,354	42,675	6,761	34,013	2,093	2.21	2.28	1.27	1.25

年齢計	70,992	70,992	197,312	197,312	29,848	138,898	8,324	2.38	2.38	1.42	1.42
44歳以下	41,916	43,689	115,770	122,006	16,521	74,835	4,232	2.54	2.64	1.55	1.63
45歳以上	29,076	27,303	81,542	75,306	13,327	64,063	4,092	2.18	2.05	1.27	1.18

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。